金術加勞物勞類思報



第80号

編集・発行:金沢大学法学類広報委員会協力:金沢法友会法学類広報プロジェクト

法学類月報第80号です。月報、のような形だと80という10の倍数を区切りとするか12か月の倍数を区切りとするか悩みませんか? 今号は稲葉先生のエッセイ、法学類生には知っておいてほしい著作権関係の重要なお話、講演会のお知らせです。そろそろ寒くなってきたので風邪にも注意してください。

◆◆教員エッセイ◆◆ 第 44 回 稲葉実香先生(法科大学院・憲法)

DE SANTE CON ELLON ANTARE DE L'ESTADO DE L'ARTE DE L'ART

幼いころからピアノを習っていたこともあり、クラシック音楽が好きです。昔は室内楽一辺倒だったのですが、金沢に来てからはオーケストラ・アンサンブル金沢(OEK)のコンサートによく行くようになりました。チッコリーニのピアノとの共演、野村萬斎さんの舞った「ボレロ」、五嶋みどりさんのヴァイオリン協奏曲、ハーディングの振った「運命」などなど、深く心に残る名演がたくさんあります。小規模なオケですから、すっかり団員さんの顔と名前も一致していて、ときにはお話しさせていただいたりすることもあります。

今年の春にはコロナ禍でコンサートもすべて中止になってしまいました。大学もオンライン化でバタバタしていたときでもあり、忙しさに紛れて寂しがる余裕もなかったのですが、7月に再開コンサートに行ったとき、本当に音が身体のすみずみまで沁みこんで潤してゆくのを感じ、涙が出ました。現在は、座席は1席おきで休憩なし、全体として少し短めの曲を選びつつ、それでも序曲一協奏曲一交響曲のフルスペックのコンサートが復活しており、嬉しい限りです。海外(在住)のアーティストは来られなくなりましたが、代わりにふだんは

世界を飛び回っているような日本人 アーティストが来沢してくれたりもし ます。

ただ、大学の方で現在、コロナ対策として5限が18時15分までになり、それから音楽堂に駆けつけるのでは19時開演のコンサートに間に合わないのが、悩みどころです。



法学類特別講演会開催(オンライン)のお知らせ



秋も深まってきましたが、月報前号の法学類特別講演会のお知らせに続き、オンライン 講演会の開催が予定されています。法学類生にはアカンサスポータルを通じてお知らせ がありますので、興味のある方は法学類 Web サイトを是非チェックしてみてください。

- ◆ 2020年10月28日(水) 3限(13:15~14:45) 「薬物の非犯罪化について考える」
 - ソーシャルワーカー 西念 奈津江 氏、三重ダルク代表・精神保健福祉士 市川 岳仁 氏
- ◆ 2020 年 11 月 11 日 (水) 3 限 (13:15~14:45) 「ハラスメントを法的に解決する」 金沢大学法学研究科法務専攻准教授・弁護士 早川 咲耶 氏

法学類生なら知っておきたい「著作権」の初歩の初歩

大学生活では、著作権を意識しなければ ならない状況がたくさんあります。例えば、 他人の著作物をそのまま書き写したり(盗 用・剽窃)、必要以上にコピー・配布したり といった行為が許されないことは、皆さん も初ゼミや演習で学んでいると思いますし、 こういった行為は本学の学内規定上も禁止 され、懲戒の対象となっています。

それでも、時々、学生による安易な行為が 散見されます。昨今の状況で、オンライン授 業も実施されるようになり、特に問題が生 じるようになってきました。

講義資料やレポート・試験課題、あるいは 授業の風景を撮影して SNS に投稿したり、 友達のノートや報告パワポ、レジュメを勝手 にシェアしたり…身に覚えはありませんか?

教員が作成した授業資料や板書、授業中の音声での説明は、すべて教員の著作物になります。同様に、学生が講義を聞きながらまとめたノートや、一生懸命準備したスライドは、その人の著作物です。これらの著作物は、著作権法によって保護されており、法

定の例外を除いては、無断での複製(撮影や録音)や頒布、インターネット上への掲載などは、著作権法上の違法行為となります。講義の板書の無断撮影も、法律上認められるごく私的な利用の場合を除いては、法的には侵害行為です。法的な観点を離れても、そもそも許可もない相手にカメラを向けること自体、社会的な気遣いが欠けているのではないでしょうか?さらに、講義の様子やオンライン授業の画面を撮影するなどの行為は、担当教員や他の学生の肖像権やプライバシーをも侵害するおそれもあります。

安易にこれらの行為をしでかしてしまわないよう、金沢大学法学類生としての自覚と他人への配慮を、常に忘れないようにしてください。





- ●法学類の学生、卒業生、教員に関係するイベント等の情報を、ぜひお寄せください。
- ●関係者の皆様のご寄稿を歓迎します。採用された方には、法学類グッズを進呈します。
- ●本誌のバックナンバーは、金沢大学法学類 Web サイトに掲載していますのでご覧ください。(http://law.w3.kanazawa-u.ac.jp//category/brochure/geppo) また、メールでの定期配信(無料)をご希望の方は、金沢大学人間社会系事務部学生課(n-kyomu@adm.kanazawa-u.ac.jp)までお申し込みください。
- ●お読みになってのご意見ご感想は、上記メールアドレスまでお寄せください。